豊田市能楽堂

もみじ能

能（観世流）
楊貴妃

永遠の絆で結ばれた唐の皇帝玄宗と楊貴妃
恋慕の想いあふれる愛の幻影

観世喜正 ほか

撮影：青木信二

狂言（和泉流）
箕被

夫婦喧嘩も連歌がとりなす 言葉の妙
箕被―みかずき（みかづき）―に込めた心とは？

高澤祐介 ほか

令和8年
10月4日 日 午後2時開演
午後1時30分開場

豊田市能楽堂（豊田参合館8階）

入場料 全席指定（税込）
正面席 6,000円
脇・中正面席 4,000円
（25歳以下：2,000円）

※友の会会員はどのお席でも一割引となります。※車いす席はお問合せください。

主催／公益財団法人 豊田市文化振興財団　豊田市

チケットの取り扱い・お問合せ

豊田市コンサートホール・能楽堂事務室（豊田参合館8階）
TEL0565-35-8200
受付時間 午前9時～午後9時 休館日 月曜日（但し、祝日は開館）
インターネット予約 https://www.t-cn.gr.jp/
キャッシュレス決済のご利用が可能です
チケットぴあ（WEB） https://t.pia.jp/［店頭購入（Pコード543-011）］

※友の会割引・25歳以下割引は、チケットぴあでのお取り扱いができません。
※未就学児同伴のご入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、出演者・演目などが変更になる場合があります。

開演の1時間前から、8階お茶席と9階カフェを営業しています

公式LINEはこちらから

番組

午後二時
解説

午後二時十五分
狂言（和泉流）
箕被

シテ／夫　中尾　薫
アド／妻　高澤　祐介
後見　前田　晃一
　　三宅　右矩

――休憩二十分――

午後三時五分
能（観世流）
楊貴妃

シテ／楊貴妃の霊　観世　喜正
ワキ／方士　福王　知登
アイ／常世国の者　三宅　近成
笛　竹市　学
小鼓　後藤嘉津幸
大鼓　河村眞之介
後見　中所　宜夫
　　駒瀬　直也

地謡
石井　寛人
中森健之介
桑田　貴志
長山　耕三
小島　英明
河村　晴道
林喜右衛門
味方　團

終演予定
午後四時三十分頃

曲目解説

【狂言】箕被（みかずき）

連歌にはまっている夫。良い発句が思いついたと妻に自慢するまではよかったが、妻に相談もなく、発句披露のために連歌会を家で催すことを決めたという。連歌会で人を呼ぶとなると食事もふるまわなければいけない。ただでさえ貧しい暮らしなのに、どこにそんな余裕があるのかと怒る妻。夫は、お前の父親も連歌好きなのだから理解できるはず、お前の着物を売ればいい、親に借りろと、なんとしても連歌会をすると言ってきかない。あげくに唐の朱買臣（しゅばいしん）が、貧しいながらも詩をつくることをやめず妻を離縁までしたが、ついには立身出世を成し遂げた故事などを持ち出して、なんとしても連歌の趣味を諦めようとはしない。そんな夫に妻は、ついに…。

タイトルの「箕被」は、穀物をふるってもみ殻やごみを除く竹で編まれた農具「箕」をかぶるという意味で、「みかずき（みかづき）」と読む。連歌好きの夫にかかると別の風雅な言葉を連想するのだが、実は連歌の素養のある妻がすかさず付けた脇句の意味とは？

【能】楊貴妃（ようきひ）

唐の国の皇帝玄宗が、絶世の美女楊貴妃に心を奪われ政治をおろそかにしているうち、おこった「安史の乱」。反乱軍によって楊貴妃が死に至らしめられたことを知り、嘆き悲しんだ皇帝は、方士はついに蓬莱宮で楊貴妃の霊を見つけるのだった。方士が、皇帝はいまにも命があやういほどの哀しみの淵にいることを伝えると、楊貴妃も離れ離れとなり恋慕の思いで魂が消えそうだとうったえる。そして、方士がたしかに楊貴妃の霊と逢ったことの証拠が欲しいというと、楊貴妃は二人だけで誓い合った言葉を教える。それは、七夕の夜に比翼の鳥、連理の枝となって、ずっと離れないでいようという誓いだった。さらに、楊貴妃は、自分はもともと天上界の仙女で、仮に人間界に生まれて帝の愛を得たと語り、玄宗皇帝が夢で見た天人の舞と音楽を皇帝自ら再現して作ったという「霓裳羽衣（げいしょううい）」の曲を舞って見せる。やがて地上に帰って行く方士を、天上界に独り残された楊貴妃は、いつまでも見送るのだった。

金春禅竹が、白楽天の『長恨歌』をもとに描く幻想。

（大阪大学 人文学研究科 教授　中尾　薫）

豊田市能楽堂

能楽鑑賞のマナー

能楽堂での鑑賞を楽しむために

ご来場の皆様が素敵な時間を過ごせるよう、ご協力をお願いします

遅刻やおしゃべりはNG

上演中の客席への出入りは他のお客様も気になります。また、小声での会話、咳やくしゃみ、パンフレットをめくる小さな音でも周囲に伝わります。周りのお客様へご配慮をお願いします。

拍手はいつすればいいの？

能の舞台は、静かに始まり余韻を残して終わります。シテ（主役）が揚幕に入っても、余韻を楽しみイメージを広げているお客様もいらっしゃいます。
拍手は舞台上からすべての演者がいなくなりかけた頃にするのが理想的です。

思っているより寒いかも

会場内は温度差があります。羽織るものなどをお持ちください。

スマートフォン・携帯電話の電源 時計のアラームはOFFに

撮影・録音は禁止です

豊田市能楽堂（豊田参合館8階）
〒471-0025 愛知県豊田市西町1丁目200番地
TEL 0565-35-8200　FAX 0565-37-0011
https://www.t-cn.gr.jp/
■事務室（豊田参合館8階）
■受付時間：午前9時～午後9時
■休館日：月曜日（但し、祝日は開館）
◀アクセスはこちら

参合館付近の駐車場は大変混雑します。時間に余裕を持ってお越しください。